

資料1-⑤

○丸亀市クラウドシステムを利用してどう連携できるか

(それぞれの職種として、どんな情報がのせられるか、どんな情報がほしいか)

どんな情報がのせられるか	どんな情報がほしいか
<ul style="list-style-type: none"> ●主治医意見書、訪問指示書、薬変更内容 ●担当者会議の情報 ●状態や治療内容の変更 ●サービス内容の変更 ●病状（発熱等） ●施設内での状況（ショートステイサービス利用時等） ●認知症状、本人の言動、行動 ●訪問看護記録（SOAP） ●画像データ（じょくそうの状態等） ●利用者の生活情報 ●サービス利用状況 ●入院時の施設での状況 ●薬の効能、副作用、服薬状況等 	<ul style="list-style-type: none"> ●それぞれの職種が困っていること ●介護の問題点（デイサービスの連絡帳や日誌のコピー等） ●ケアプランの案 ●担当者会議の内容 ●サービスの内容 ●症状の変化（発熱、食事、排泄状況等） ●訪問入浴等のサービスで気付いた情報 ●ショート利用時に注意が必要な情報 ●本人や家族の思い ●治療情報 ●ショート利用時の体調や生活内容 ●血液検査の結果等 ●病状が変わったときの専門的な意見 ●サービス利用時の状況（本人・介護者家族の状況） ●キーパーソンについて ●一日の生活の流れ（訪問のタイミング）